

「福島の子どもたちに外あそびを出前する」事業

NPO 法人 あそびの学校

代表理事 山崎 茂

1. 事業の内容

原発災害によって、思い切って外あそび（特に、放射能汚染によって土と遊べない）ができない福島県の子ども（その親も）に対して、当法人名物の「どろだんご」をメインに、福島県内自治体の室内遊び場、イベント、学童保育所、児童館に5月から11月まで10回（10ヶ所）出前する事業です。



相馬市中央児童センター(11月)

2. 事業の成果

子どもの成長発達にとって欠くことのできないあそび（特に土あそび）ができない福島の子どもたちにとって、この事業は大変効果的でした。短期間に74件ものFAX、はがき、メールで応募があったことからもうかがえ、子どもはともかくその親からも「こんなに熱中したことはなかった」との感想が各地の会場で寄せられました。10ヶ所約800人もの子ども（大人も）にあそびを「出前」してきましたが、改めて福島の子どもたちはあそびに（土に）飢えていると感ずるものです。



あざみ野幼稚園・学童保育(10月)

3. 今後の方針

13年度、10ヶ所で実施して感じたことや成果を踏まえ、14年度は、地域を絞って実施していきたいと思っています。具体的には、福島浜通り地域を中心に事業を実施していきます。そして、将来的には「出前」ではなく、この地域に、常設の室内あそび場（子ども(小学生～)）の開設を目指していきたいと考えています。

連絡先

担当者氏名 山崎 茂

住所(〒370-1405)

群馬県藤岡市三波川 1869-2

電話 0274-52-6530

FAX 同上

e-mail npoasobinogakko@yahoo.co.jp